



スズムシのメスは、オスを^た食べる^{ほんとう}って本当なの

スズムシは^{にくしょく}肉食

スズムシは、^{おお}大きい^わグループ分けでは、^{なかま}バッタの仲間に入ります。でも、^{しょくぶつ}バッタは植物の^は葉しか^た食べないのですが、スズムシや^{じぶん}キリギリスは、^{ちい}自分より小さい^{むし}ほかの虫をとって^た食べます。

スズムシは、^{しぜん}自然の中では、^な弱^{ちい}った小さい^{ちゅう}こん虫^{しょくぶつ}や、植物の^しくさりかけたものや、^{しん}死んだ^{どうぶつ}動物などを^た食べています。スズムシは、^{しょくぶつ}植物も^た食べますが、^{にくしょく}肉食の^{せいしつ}性質が^{つよ}強い^{むし}虫です。ですから、^か飼っているとき、^ええさが^{たり}ないと、^{おたが}おたがいに、^{よわ}ほかの弱い^たスズムシを^た食べて^{しま}う、「^{ともぐ}共食い」を^しします。

メスはオスより^{どうぶつせい}動物性の^{ひつよう}えさが必要

メスは、^{たまご}卵を^う産むため、オスより^{どうぶつせい}動物性の^{ひつよう}えさが、^{よけい}よけいに^{ひつよう}必要な^{ので}しょう。その^たために、オスを^た食べる^{こと}が多い^{よう}です。これを^{ふせ}防ぐ^{ため}には、「^{にぼし}にぼし」や「^{かつおぶし}かつおぶし」の^けけずったもの^{など}、^{どうぶつせい}動物性の^{えさ}を、^たたっぷり^{あた}あたえ^{ると}よい^でしょう。キュウリや^{リンゴ}リンゴ^{など}、^{しょくぶつせい}植物性の^{えさ}も^{ひつよう}必要^{です}。

^{ちい}小さい^{ようき}容器で、^かたくさん^{きけん}飼うのは危険

また、^{ちい}小さな^{ようき}容器に、スズムシを^いいちどに^かたくさん^{ともぐ}入れて^か飼う^{のも}、^{ともぐ}共食いが^ふふえて^{きけん}危険^{です}。た^たて、^{よこ}横が、^いそれぞれ、^い20センチメートル^い以下^{ちい}ぐらいの^{ようき}小さい容器^{なら}、^か飼う^{のは}、^い10^いぴき^い以下^にに^しま^しょう。(監修・中山 周平)

